

ひろの

議会だより



事業の具現化へ向け 議会力発揮

P4 平成28年度の重点事業（28年度予算）

P9 厳しい財政 どう復興につなげるか（定例会質疑）

P14 生活環境や教育環境の整備など 8議員が町政を問う（一般質問）

No.129

平成28年4月15日発行
福島県広野町議会

ワクワクドキドキの入園式

（広野町幼稚園）

E-mail gikai@town.hirono.fukushima.jp



町長施政方針

平成28年度は、「ふる里復興・再生、躍動の年」と位置付け、復興への取り組みが目に見える形で具現化していく年とすべく、一步一步着実に歩みを進めていきます。

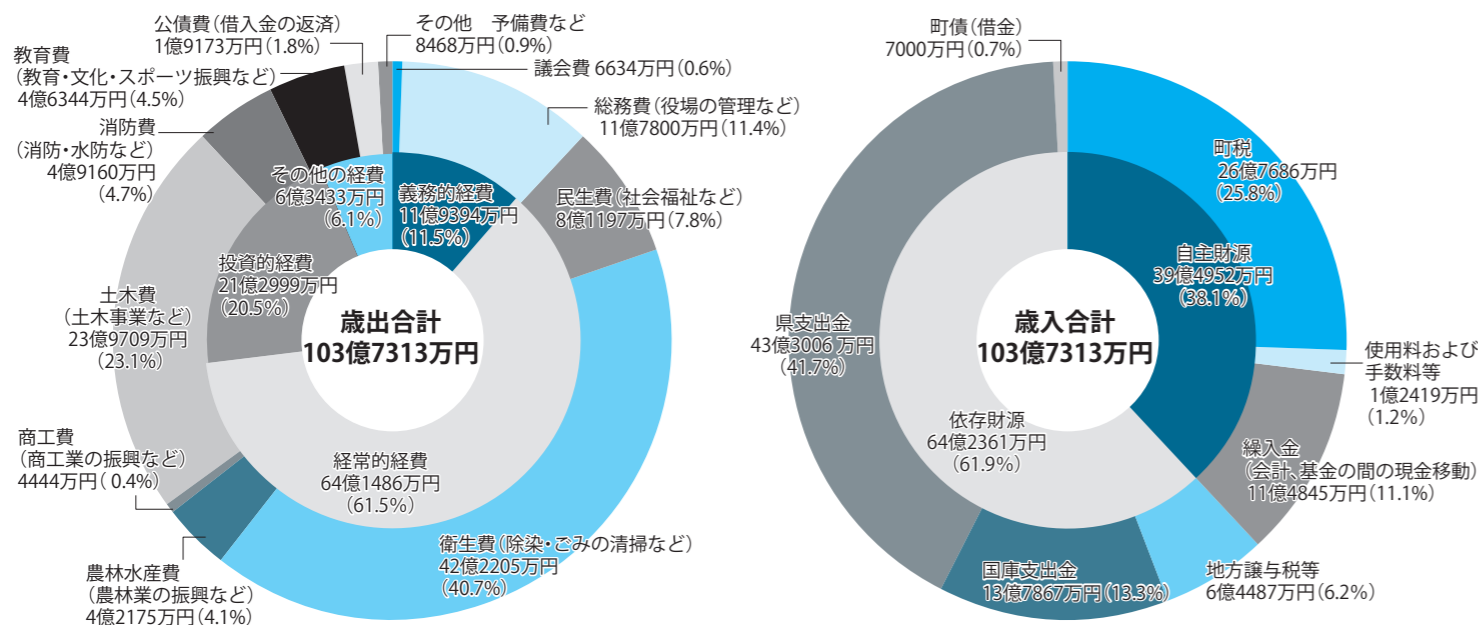


施政方針を表明する町長

～3つの重点事業～

- いのちを守る事業
(保健・医療・福祉の充実等)
- 人を活かす事業
(まちづくりへの参画等)
- 未来をつくる事業
(教育環境の整備等)

平成28年度一般会計予算(103億7313万円)の割合



28年度一般会計は 対前年比で4.1%減

平成28年3月定例会を、3月10日から18日までの会期で開きました。今回は、平成28年度予算を中心に、条例の改正や補正予算など、提出された30の議案を慎重に審議し、全て原案どおり可決しました。

このうち予算の大部分を占める平成28年度一般会計予算は、総額103億7313万円と昨年度に比べ4.1%の減となりました。

歳入は、東京電力広野火力発電所6号機の運転開始に伴い、税収入が増加することから普通交付税の不交付団体になることを勘案しても極めて厳しい財政運営となり、復旧・復興関連事業の実施や社会保障費の増大、財政調整基金(貯金)からの繰り入れによって不足分が補われます。

一方、歳出は、復旧復興に係る除染対策費や町民の帰還促進に係る事業、町民の健康維持増進に係る事業を核とした編成になっていることから町民帰還への生活環境の整備に努めるようにとの意見が多く出されました。



災害公営住宅を整備する大平地区

災害公営住宅整備事業費（第2期）

3億9086万円

被災した方の居住環境確保のために災害公営住宅を建設します。

臨時福祉給付事業

3407万円

消費税の引き上げに伴い、一定の条件を満たした低所得者に対し給付金を支給します。



制度周知のリーフレット



運行業務を委託する町民バス

町民バス運行事業

1908万円

バス会社に運行を委託し、更なる安全・安心を確保した運行を図ります。

津波被災者等住宅再建支援事業

9750万円

津波又は地震により被災した住宅の再建を支援します。



被災した住宅再建に補助金を交付



防災行政無線はデジタル化へ

防災行政無線整備事業

8634万円

災害時等の情報伝達に寄与するため、個別受信機を配布します。

クローズアップ 平成28年度 重点事業



新しい道路を整備しています（北沢・東下線）

道路新設改良事業

3億294万円

北沢・東下線の舗装の新設工事等、道路改良工事を行い、道路環境を整備します。

第22回ひろの童謡まつり事業

966万円

今年で22回目を迎え、広野中央体育館で10月に開催します。



昨年のひろの童謡まつり



平成27年度に実施した国際交流事業（カナダ）

中学生国際交流事業

1798万円

海外でのホームステイや学校訪問で国際的な視野と見識を身につけます。

除染対策事業

37億5471万円

農地、空地、森林（新築家屋周り）等の除染を実施します。



平成27年度に実施した「ため池除染」の様子

こんなことが決まりました

農林水産業等の被書を守るために

鳥獣による農林水産業等の被書防止のために、広野町鳥獣被害対策実施隊が設置されました。



イノシシによる被書があった田んぼ



管理運営を委託する二ツ沼総合公園

指定管理者に
振興公社

平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間、二ツ沼総合公園の管理運営を委託する指定管理者に、(株)広野町振興公社を指定しました。

28年度 各会計当初予算額

会計名	平成28年度当初予算額	平成27年度当初予算額	前年度比	採決の状況
一般会計	103億7313万円	108億1383万円	△4.1%	全員賛成で可決
特別会計				
国民健康保険	11億3228万円	11億5546万円	△2.0%	
土地開発事業	1億5936万円	1527万円	943.6%	
公共下水道事業	2億3111万円	2億7105万円	△14.7%	
農業集落排水事業	3063万円	3071万円	△0.3%	
介護保険	5億2363万円	5億246万円	4.2%	
後期高齢者医療	2061万円	4805万円	△57.1%	
小計	20億9762万円	20億2300万円	3.7%	
合計	124億7075万円	128億3683万円	△2.9%	

※金額は、全て千円未満を切り捨てて表示しています。



平成28年度一般会計予算採決のようす

町の再生・帰還
促進を図るために

秩序ある土地利用等を推進するため、建築確認申請に先立つ手続きを定める「広野町まちづくりのための建築に係る手続き条例」が制定されました。

国保税等減免
措置を継続

国の財政支援が継続となったことにより、国民健康保険税と介護保険税の減免措置が、上位所得層を除き、平成28年度も継続となります。

3月補正の結果

会計名	補正後の予算額(補正額)
一般会計	109億7126万円 (△10億7034万円)
国民健康保険特別	11億6994万円 (700万円)
土地開発事業特別	6441万円 (△550万円)
公共下水道事業特別	4億2112万円 (△236万円)
介護保険特別	4億8545万円 (△6070万円)
後期高齢者医療特別	1788万円 (△3048万円)

27年度一般会計

最終補正で

10億7034万円を減額

今回の補正は、主に予算確定等による最終調整の大幅な減額でした。

これにより、一般会計は歳入歳出それぞれ10億7034万円減額され、総額で109億7126万円となりました。

地方債残高(町の借金) 平成27年度末見込

地方債(一般会計)	24億2380万円
地域開発事業費	1億1527万円
広野町下水道事業債	11億4386万円
農業集落排水	2億5322万円
合計	39億3615万円

町民1人あたりの借金 約77万円

基金・積立金残高(町の貯金) 平成27年度末見込

財政調整基金	20億5044万円
減債基金	3億4578万円
津波被災基金	1億9121万円
復興交付金基金	13億3187万円
電源立地促進対策 交付金施設維持基金	1億6649万円
震災復興基金	1億3767万円
その他の基金の計	5億5509万円
合計	47億7855万円

町民1人あたりの貯金 約94万円

平成28年3月31日現在5,068人をもとに算出

議会傍聴においでください



3月定例会のようす

次の定例会は6月です

傍聴は、役場3階の議会事務局で傍聴受付簿に住所・氏名を記入し、傍聴席入口(西側)からご入場ください。

JR常磐線を跨ぎ広野駅東側開発整備区域と西側市街地を接続する歩行者用の自由通路を整備する工事請負契約を可決しました。

工事請負契約
工事の名称
広野構内避難通路(こ線人道橋)
製作工事
施行場所
下浅見川字柳町地内他
工事請負代金
8618万4000円
請負者
株式会社 バコーポレーション
東北支店



自由通路を整備する広野駅

3月定例会 質疑

厳しい財政運営 どう復興につなげるか

3月定例会の質疑では、今後の復興への考え方や体制づくりなど、議員からさまざまな意見や要望が出されました。そのなかの一部をご紹介します。

3つの人事案件に全員が同意

菅野前副町長が退職することにより、新たに副町長として本多 明氏(前福島県市町村行政課副課長)を選任することに同意しました。

副町長



ほんだ あきら
本多 明氏
(前福島県職員)

固定資産評価審査委員会委員に根本國榮氏を適任者と認め、再任しました。

固定資産評価審査委員会に再任



ねもとくにえい
根本國榮氏
(上浅見川)

人権擁護委員に大和田義英氏を適任者と認め、再任しました。

人権擁護委員に再任



おおわだよしひで
大和田義英氏
(下北迫)

鳥獣被害対策実施隊の報酬は

門馬 巧議員 狩猟税は免除となり、報酬については課税されること(1)と(2)ですか。

渡辺産業振興課長 狩猟税は実施隊を編成することにより非課税となり、報酬については課税されません。

早期に宿舍等の集約をせよ

小磯利雄議員 町による作業員宿舍等の地域への誘導はどの段階で行われますか。

地域誘導等を行う際に、法的には有効性はあります。施工日は平成28年4月1日からですが、6カ月間の猶予期間があるとの説明でした。猶予期間をもう少し短縮できないのですか。

菅野副町長 昨年の9月に県が建築確認申請を届出制から震災前の許可制に戻したことにより、その効果がある程度見込まれるため、6カ月間という期間で進めていきます。

松本復興企画課長 榎葉町が昨年9月に避難解除され、現在の動向を確認しているところです。今後の動きを見定めながら、地域への誘導の時期を定めていきたいと考えています。

探 択

看護師・介護従事者不足解消のため看護師等の労働環境改善で安全・安心の医療・介護を求める請願書

〔請願者〕 福島県医療労働組合連合会 執行委員長 野地 寿子

〔紹介議員〕 塩 史子

〔要旨〕 長寿世界一を誇る日本の医療は、今日まで、多くの医療・介護従事者の懸命な努力で支えられてきた。

しかし、高齢化の進展による要介護高齢者の増加等により、長時間労働など医療・介護従事者の労働環境は厳しさを増しています。医療・介護従事者の努力だけでは安全・安心の医療・介護の提供は限界にきています。

夜間・交替制勤務を行う看護師及び介護従事者などの労働条件の抜本的な改善とともに、医療及び介護従事者の十分な確保が不可欠です。よって、国においては、安全・安心の医療・介護の提供に向け、措置を講じられるよう強く要望します。

提出先 内閣総理大臣
厚生労働大臣
財務大臣
文部科学大臣
総務大臣



町内に建設されている作業員宿舍

生活排水の垂れ流しを防止

北郷幹夫議員 作業員(宿舍等)の洗濯水などが河川に流れることがないよう、公共下水道、農業集落排水への接続、合併浄化槽等の設置の指導は考えていますか。

松本復興企画課長 県で建築確認申請が許可制になり、前もって建築確認申請の際にどこに流すのかというのを審査しますので、決して垂れ流しということは無くなり改善されるのではないかと考えています。

建築確認申請に係る概要書の内容は

阿部憲一議員 作業員(宿舍等)の建築確認申請前に町長へ提出しなればならない概要書の内容は、建物等の概要だけでなく、建物の中のごういっただ方が入居するのかなども含んでいるのですか。

松本復興企画課長 概要書は、100平米以上の建築物について提出を求めています。内容については、例えば2階部分には人に貸すなどの用途について概要を提出していただきます。

固定資産税の見直しの時期は

北郷幹夫議員 固定資産税の見直しというのは、何年に一回見直しをするのですか。

遠藤税務課長 固定資産税の見直しは、3年に一度です。次の見直しは平成30年度になります。

こ線人道橋での自転車等の通行は

塩 史子議員 こ線人道橋は、自転車及び車いすは通れるのですか。

松本復興企画課長 自転車や車いすは通れる構造になっていません。

こ線人道橋への風除けの設置は

門馬 巧議員 こ線人道橋に風防は設置するのですか。

松本復興企画課長 風除けについては設置する方向で計画しています。

津波被災者等への支援を充実させよ

小磯利雄議員 津波被災者等住宅再建支援事業に該当する件数は、町で把握しているはずですが、その把握先に対して、個別対応して事業の内容を案内することはできないのですか。

松本復興企画課長 再度詳細を詰めながら、周知をどのようにしたらよいか検討していきたいと思っております。

除染未実施箇所を除染せよ

門馬 巧議員 1959戸の内51戸の箇所が除染未実施ですが、地域に及ぼす影響が懸念されます。今後どのように国・県と協議して解決していくのですか。

中津放射線対策課長 同意が得られなければ除染できないということもあり、除染未実施箇所があります。空き家等対策も踏まえながら、100%実施に向けて精力的に動いていきたいと考えています。

避難の基準はどのくらいあるのか

門馬 巧議員 原発事故に対する避難ガイドラインが見直しになりましたが、放射線量の値はどの地区のモニタリングポストの数値を目安として避難すればいいのですか。

中津放射線対策課長 あくまでも避難の判断は国であり、町内のどのモニタリングポストの数値が基準であるという位置付けの連絡は来ていません。国の判断に基づき行動し、町民の方へ情報をお知らせしていきたいと思っております。



地区集会所での交流会



中学校入学式

コミュニティ交流事業の周知を図れ

門馬まりえ議員 今年度はコミュニティ交流事業を何行政区で開催したのですか。

大和田総務課長 平成27年度は10行政区がコミュニティ交流事業を利用しました。行政区長会議で説明をしています。今後は働きかけの範囲を広げて利用の促進を図りたいと考えています。

JRの協定との兼ね合いは

渡邊正俊議員 平成27年度で、JRとこ線人道橋に関する協定は結んでいたと思いますが、この度の製作工事に係る契約との兼ね合いはどうなっているのですか。

松本復興企画課長 JRとしては、こ線人道橋を架設はするものの桁を製作した実績がないことから、桁については町で発注をして、その桁をJRに引き渡しをして敷設するということが協議の結果です。今回、JRの協定による工事と町の桁製作工事が同時に行われるということです。

庁内パソコンの契約関係は

北郷幹夫議員 役場庁舎内パソコンのリース期間は何年ですか。

大和田総務課長 庁舎内パソコンのリース期間は5年間です。今後、リースか購入かどちらが町にとって得なのかを検討して対応していきます。また、リース期間が終了したものは、無償で提供を受けています。

見守りカメラの維持管理は

遠藤 浩議員 町内での犯罪や万が一の事件が発生した場合、人物特定の決め手となるのが映像です。犯罪発生箇所等での人物特定までできるような管理はできていますか。

根本環境防災課長 見守りカメラのデータは、警察署からの正式な依頼により提供しています。映像は、かなり精度の高い映像になっており、人物等も鮮明に記憶することができています。

事業者との契約年数は

小磯利雄議員 ひろのてらすに出店している事業者との出店に関する契約年数は何年になっていますか。

松本復興企画課長 出店している事業所との契約は3年です。

学校の制服が購入できる環境を

渡邊正俊議員 震災後、開いている商店が少なく、町内では小・中学校の制服を買い求めることができない状況です。子どもへの帰還に向けて利便性を図り、買い求めることができるよう検討するべきではないですか。

松本学校教育課長 現在は町内で買い求めることはできませんが、商工会と相談しながら買い求められる範囲を拡大していきたいと思っております。

総務文教

出

費を抑え計画的に進めよ 広野駅東側開発

復興企画課長より説明を受け、「広野町東側開発整備事業(第1期)」は、7・65ヘクタールを産業団地として、事業所の誘致に加え、医療施設、ホテル、集合住宅等を誘致し雇用の確保と地域経済の活性化を図る。
現在の立地状況は、

県の出先機関が2事務所(仮設)、IT関連企業の1事務所が立地している。また、清水建設(株)のテナントビルは、3月下旬に竣工、4月から供用する。
町としては、敷地造成工事を平成27年度中に工事完成を目途に事業を進めている。また、

国の交付金を活用していることから、立地する事業者等には土地を賃貸借により貸すことになる。
広野駅東側開発整備事業(第2期)は、6・90ヘクタールを住宅団地として、平成28年度より用地買収に着手し、宅地分譲の整備手法を検討していく。
委員からは、第1期整備事業の区割りは、

有効に活用されているか分からないため、区割りの図面を提示してほしいなどの質問がありました。委員会としては、広野駅東側開発においては、出来るだけ町の出費を抑え、スピード感を持って計画を進めるよう提言しました。

総務文教

抑

止力となる条例にせよ 広野町まちづくりのための建築に係る手続き条例の制定

復興企画課長より町内に建設される作業員宿舎を規制する広野町まちづくりのための建築に係る条例の制定について説明を受けました。
委員からは、作業員宿舎の規制について、土地を購入して進めている方への規制は難しいため、国の特措法で対応できないか、など

の質問がありました。委員会として、抑止力となる条例になるよう求めました。

委員会報告

状況を報告します。

平成28年2月15日 開催
平成28年2月15日 開催

委員会の活動

総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会



介護予防 事業運動教室のようす

産業厚生

定

期的に報告せよ 減容化施設に係る進捗状況

環境省福島環境再生事務所廃棄物担当、堤徹平・馬場康弘氏、減容化施設整備課長補佐福島正明氏より説明があり、各委員より、計画通りの進捗との説明であるが、未処理数量及び残渣処理量は予定通りか、遮水シート、鉄板上にスラグを置いておけるが雨水対策は大丈夫かなどの質疑がありました。
環境省より、未処理

数量を含め2年半前の計画を見直し中であり、後日報告をする。
雨水対策は、毎週放射線量測定を実施しており、未検出であるなどの説明がありました。

委員会として、町民のため、計画的に進捗され定期的な報告するよう要請しました。

産業厚生

計

画どおりに対策を実施せよ 高齢者対策

福祉介護課長より説明を受け、各委員より、高齢化社会及び町民の帰還の備え、デイサービス等受入れ体制強化を図るべく介護職員増と、孤立高齢者対策及び地域包括ケアシステムについて、さらに介護施設待機者対策について質疑がありました。
町より、震災以前の35人体制に戻し、介護職員増につながるよう計画性をもって対応したい。
住み慣れた地域で介護や医療予防など、高齢者福祉計画及び第6

期介護保険事業計画を進める。
介護施設待機者は、現在20名ほどおり、川内村介護施設が開始され、榎葉町リリー園が再開すれば改善されるなどの説明がありました。

委員会として、計画通り高齢者対策を実施されるよう要請しました。

産業厚生

工

事は計画的に進めよ ほ場整備事業

産業振興課長より説明を受け、各委員より、7地区、受益面積71ヘクタールほ場整備事業の換地終了を含め32年度完成について質疑がありました。
町より、28年3月まで計画をまとめ、28年

度当初に農林水産省のヒアリングを得て、進むことになる。
工事と換地を含め32年度完成と聞いているとの説明がありました。委員会として、計画通り進めるよう要請しました。

産業厚生

混

乱を招かぬよう説明せよ 広野町早期帰還移転補助金

環境防災課長より説明を受け、各委員より、町独自の支援策として、昨年第4回定例会答弁に沿った県外帰還者へ10万円、県内帰還者5万円にするべきであり、今回の交付要綱案は承服できない、同じ状況である川内村はどうなのか、第5条「移転等に係るすべての費用」との説明であるが定額では収まらない引

越し費用はどうするかとの質疑がありました。
町より、各世帯避難の履歴状況が把握できず、不正が起こる可能性があることから5万円としたが、今後、再検討するとの説明がありました。

委員会として、混乱を招かないよう分かりやすく対応するよう要請しました。

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映されたのか、対応を追跡しました。

●平成26年9月定例会● 一般質問
門馬 まりえ 議員

地域で人材を確保せよ

社会全体で個人の健康を支え守る環境をつくるためには、保健対策の健康づくりや栄養・食生活の改善推進が重要です。

保健師の採用は具体的にどのようにしていますか。

計画的な職員採用を含め検討

福島県立医大など保健師の国家試験の受験資格取得ができる大学二校に募集要項を送付し、校内への掲示を依頼して募集を行っています。

保健師を採用

平成26年9月時点の保健師2名体制から、平成27年4月、平成28年4月に1名ずつ採用し保健師4名体制となりました。

保健センターでは、町民の健康を守るため、様々な保健事業が展開されていきます。



保健センター事務室内のようす

一般質問席

8人の議員が町政を問う

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いたすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

今後の交通渋滞対策は

遠藤町長／関係機関等へ強く働きかける

北郷 原発事故の収束や廃炉等に携わる作業員の車両で、朝夕の慢性的な交通渋滞により、住民の生活に支障を来しています。

今後の交通渋滞対策をどう考えていますか。

また、「安心・安全ネットワーク会議」や「福島県渋滞対策連絡協議会」等と連携を図り、「元請会社にバス等による通勤を依頼し、マイカーを減らして、交通渋滞を解消すべき」と思いますが、町長の考えを伺います。

町長

磐城国道事務所所管の「国道6号渋滞対策連絡協議会」と町組織の「広野町安心・安全ネットワーク会議」との情報共有を図り連携を密にし、「作業員通勤バスへの乗り換え」等を関係機関等へ強く働きかけていきます。

常磐自動車道いわき中央インターから広野インター間が、平成32年度末までに四車線化をなしえ、JR常磐線は、平成31年度中に全線開通の見通しとなり、県道広野・小高線浜街道は、国道6号線桜田交差点から榎葉町まで約5キロの区間が平成29年3月開通を予定しており、交通渋滞の緩和が図られています。



再開したリリー園（榎葉町）

「リリー園」の再開時期と現況は

遠藤町長／平成28年3月末に再開する意向

北郷

広野町と榎葉町で設立した特別養護老人ホーム「リリー園」（平成16年4月1日施設事業開始、定員80人、シヨートステイ20人の入所者は、原発事故により県内外の施設に移りました。

以前の私の一般質問で、榎葉町の帰町開始後、早い時期に再開するとの答弁でした。そこで、再開の時期を含めた現況は、どのような状況になっていますか。

町長

今般、給食の受託事業者が決定し、今月末に入所定員40人で再開したい意向です。

なお、職員数は現在23人と震災前の約半数であり、5年ぶりの再開で職員の再教育も必要となるため、再開当初は24人の受入から始め、早い時期に40人で受け入れを増やす予定です。また、震災前に入所していた方が入所を希望された場合は、優先的に入所して頂くことにしています。

スズメバチ駆除費用を補助せよ

遠藤町長／制度の創設に向け検討

北郷

暖かい時期になると、スズメバチは、活動が活発となり、刺された事による死亡事故が、発生する危険性があります。

巢を発見しても駆除する事は、女性の方や高齢者の方は特に難しく、専門業者に依頼することにになります。駆除費の補助制度を実施している自治体がありますが、当町も駆除費用の一部を補助すべきと思いますが、町長の考えを伺います。

町長

公共施設の場合には各担当部署が対応し、住宅地内での駆除は、土地や建物の所有者や管理者へ駆除事業者を案内しています。

しかし、駆除費は、駆除事業者に依頼した場合、巣の場所、大きさ等により異なりますが、約2万円から3万5千円程度です。生活環境の変化の中で安全で安心な住民生活の確保と負担軽減を図るため、補助制度の創設に向けて検討していきます。



北郷 幹夫 議員

道路標示を改善せよ

遠藤町長／県・公安委員会と協議し取り組む

遠藤 震災以降、町内の国道・県道は、大渋滞となつています。

そのため駅前の町道は、渋滞を回避してくる車両が往来し、制限速度以上に加速して走行する横を町民や高校生らが歩行、横断している大変、危険な状態です。

町長

平成26年度からの継続事業により速度抑制効果のある道路路肩部のカラー舗装を実施しました。

駅周辺の通勤・通学・通院による歩行者の安全対策は、横断歩道などの道路路面標示も速度抑制効果があるため、県及び公安委員会の協議を踏まえて取り組みます。

歩行者の安全を守るため、特に通学路や横断歩道などの危険個所に、ドライバーの視覚に訴える道路標示(道路のカラー化)の改善を早急に実施すべきと考えますが、町長の考えを伺います。



遠藤 浩 議員



制限速度を守るようさらなる改善を

障がい者に対する自立支援策を展開せよ

遠藤町長／就労機会の創出に努める

遠藤 「障がい者の雇用の促進等に関する法律」が、平成28年4月1日から改正され事業主に対し、雇用の分野で障がい者に対する差別が禁止され合理的配慮の提供が義務付けられました。

国が示す合理的配慮を地元企業に対し積極的に働きかけ障害を持つ方、弱者とされる方々が、労働者として町内で生活できるように自立支援策を展開すべきと考えますが、町長の考えを伺います。

町長

福祉的就労の支援のほか、公共職業安定所など関係機関との連携により、一般就労に向けた就労機会の提供など、障害を持たれる方々の能力や適性に応じた支援に努めていきます。

公共職業安定所と共に、町内の事業主に対し改正事項の周知を図り、就労機会の創出に努めていきます。

賠償の格差解消に向けた町の政策は

遠藤町長／町としての施策を検討していく

門馬

多くの町民は未だに賠償に格差があることに不満を抱いています。

加えて町長が選挙で話したことに、多くの町民が期待したことも事実です。

町単独の政策を講じる考えはないのか伺います。

町長

自治体間の格差を是正し、コミュニティの再生支援を求めするため、多くの町民が厳しい避難生活之余儀なくされている実情を繰り返し要望・要請し、訴え、国及び東京電力の責任のもとに、賠償の格差是正はもとより、本町の新たな復興・再生並びに避難生活からの帰町に向け、生活再建の支援をすることを強く求め、国・県と協議を重ね、町としての施策について検討していきます。

環境大臣の発言に対する考えは

遠藤町長／慎重なる対応を求めている

門馬

丸川環境大臣が、去る2月7日長野県の講演での発言で、波紋を広げたことは周知の通りです。

その内容を要約すると、何の科学的根拠もなく年間1ミリシーベルトと時の環境大臣が決めたと発言し、物議をかもしましたが、この発言について当該地域の首長としてどう受け止め感じていますか。

町長

報道直後、環境省に対し発言の真意を確認し、慎重なる対応を厳に求めており、環境省からは謝罪を受けています。

国が策定した福島県復興再生特別措置法は、空間線量から推定した被ばく線量が年間20ミリシーベルト以下であることを避難区域解除の条件とし、除染による追加被ばく線量を年間1ミリシーベルト以下まで減少させることを長期目標として、この基準に基づき広野町除染実施計画を策定し除染事業を実施しています。

科学的根拠を踏まえ当該基準が定められたものと受け止めており、本町は、国・県と連携を図り、目標の実現に向け生活環境の改善に取り組んでいきます。



門馬 巧 議員



避難生活が続いている仮設住宅

健康被害なく暮らして行ける根拠は何か

遠藤町長／国・県の法律に準拠

阿部 私は、昨年12月の定例議会

で、初期被曝を受けた町民への対応を強く求め、取り組みをしているとの答弁でしたが、どこに吸引被曝への取り組みがあるのですか。

また、方々のモニタリングポストが度々高い数値を示し、放射性ダストなどの浮遊が強く疑われますが、一体何をもって町で健康被害なく暮らして行ける根拠を伺います。

町長

福島県復興再生特別措置法

で、人体に受ける推定被ばく線量が年間20ミリシーベルトを避難区域解除の条件の一つとし、除染事業による住民の年間追加被ばく線量を1ミリシーベルト以下とする長期目標を定めています。町はこの法律に準拠し、除染事業を継続してまいります。

また、外部有識者による「広野町除染等に関する検証委員会」が町での健康影響等を検証しています。

原子放射線の影響に関する国連科学委員会が科学的分析を行い、全身が受けた実効線量は最大でも10ミリシーベルト程度となり、自然にあるバックグラウンドよりも低いと評価しており、健康に大きな被害を及ぼさないとの見解を示しています。



阿部 憲一 議員

使用済み燃料プールの映像公開を求めよ

遠藤町長／作業過程の中で公開されるもの

阿部 3号機の2011年3月14日の大爆発の日

は、夜の方が放出量は大きく、風向きも変わっており、どこにどのプール・二ウムなどの最悪な物質が吹き溜まりになっっているか分かりません。

プール内部の全容と燃料ラックの有無が分かる動画の資料が必要であり、早急に原子力規制庁と東電に対して正式に情報開示を求めべきではないですか。

町長

使用済み燃料プールの内部

調査の写真と映像の一部を公開しています。

精神的賠償の疑問に対する答えは

遠藤町長／施策を検討し町民に説明する

阿部 町長選挙の際、精神的賠償を月々10万円貰えるようにすると約束しま

した。公開要請は、状況を見据えた上で判断していきます。

したが、当選後は関係各所に要望を繰り返すだけで、他の手段を執ろうとしません。

町民の前で釈明をし、疑問に答えるべきではないですか。また、水道水の健康被害を心配して町民の多くが飲料水を買って求めているため、月々1人5千円程度の補償を東電に対して求めるべきではないですか。

町長

多くの町民が厳しい避難生活を余儀なくされている実情を繰り返し要

汚染水を流すことに反対の意思表示は

遠藤町長／状況を見据え判断すべきです

阿部 福島第一廃炉推進カンパ

ニーの増田尚宏代表が「貯水タンクの汚染水は薄めて海に排水することを含めてどう処理をすべきか、県などと議論を進めていく」と述べました。

高濃度トリチウムによる健康被害が、世界各地で問題になっており、薄めて流すのも全量を海に流すのと同じで、総量規制をしなければ意味がありません。

汚染水はタンカーに移して、処理能力のある国内外の施設に移送することを強く主張す

望・要請し、町としての施策を検討し、町民に説明します。飲料水の補償については、国の復興支援により、5町で構成される双葉地方水道企業団が放射性物質のモニタリング調査を毎日実施し、安全な水道水を供給しているため、補償を求めることは出来ません。

町民を戻している以上、この暴挙に足して断固反対を表明するべきではないですか。

町長

国の汚染水対策処理委員会

及び下部組織のトリチウム水タスクフォースで、汚染水処理の安全を大前提に検討がされています。この事実を県・市町村と連携し、廃炉・汚染水対策福島評議会などを通し、国、東京電力に対し確実な汚染水処理と安全確保を求め、反対の意思表示は状況を見据えた上で判断していきます。

人作り創生のため結婚率向上を

遠藤町長／取り組みを検討していく

北郷

町の総合戦略基本施策の中で、「まち・ひと・しごと創生」を行い

促進に取り組むとありますが、その中の人作りの創生で10年後の町民の想定人数は、3446人で、双葉郡内からの転入数は1090人、構想関連の転入数は375人、町づくりによる転入数は89人で、合計5000人の想定ができており、後一押し一押しすれば人作り創生は達成可能かと思

います。先ずは、町内の未婚

男女の解消を図り、結婚率向上に取り組むことが必須となり、この問題は決して避けて通れるものではありません。

私の考える取り組みとして、

①町内の20代から60代の未婚男女の人数や意識等を把握するために全世帯にアンケート表を送付する。

②県内外の取り組み等調査参考とする。

③町外からの有識者（相談員）特別プロジェクトチームを結成する。

④チームへの報酬を予算化する。

先人もこの問題に取り組んできたから、今がある、10年先、100年先の町の創生を考えると十分あると思

町長

広野町人口ピジョンでは、

人口推移からみる課題として、0～19歳人口の減少により一層急激な少子高齢化が進展すると考えられ、対策が必要と考えています。

国の少子化対策に係る調査では、「交際への不安」の項目は「そもそも出会いの場所がない」と回答した方が55パーセント、「結婚相手の紹介」について

「紹介して欲しい」と回答した方が54パーセントなどの結果が示されています。

また、「結婚の希望が叶いやすくなると思う」支援・環境については、「雇用機会や収入が安定すること」など雇用や住まいに関することが上位を占めています。

本町でも20～40歳代の世代はこれらの課題

を抱えていると考えられるため、実態に基づき、様々な連携を図り、結婚率向上の取り組みを検討していきます。



元気に遊ぶ子どもたち（二ツ沼総合公園）

広野賛歌の普及を図れ

遠藤町長／協議して普及を図って

塩 平成5年頃に町民歌が作られました。

町民歌は、未来に躍進する町のイメージを表現し、町民として誇りの持てることも親しみやすい歌ですが、これだけの町民に普及しているか疑問があります。

避難生活等で町民が離ればなれになった今、少しずつ復興が進んできた今だからこそ普及を図るべきと考えますが、どのような方法がありますか。

町長 広野賛歌は、平成4年4月1日に制定された広野町民の歌です。ひろの童謡まつりで小学生が広野賛歌を歌い、現在は、ひろの童謡まつりのエンディング曲として、出演者全員で歌っています。

また、防災行政無線でお昼の音楽として流し、役場庁舎玄関に歌詞を掲示しています。

今後は、小学校の音楽授業に広野賛歌を取り入れられるよう協議し、役場庁舎内にある電子掲示板を活用し、普及を図っていきます。



塩 史子 議員

町民バスの民間委託を行う理由と選定方法は

遠藤町長／支援充実のために委託

塩 ①町民バスの民間委託について、直営で実施してきた事業を民間に変えるまでに至った理由を伺います。

②経費面で直営と民間委託で比較すると、どれだけの差がありますか。
③事業者は、どのような方法で決定しますか。

町長 ①運転手の確保が非常に厳しく、土日の子どもたちの部活などの支援の充実が図れず、運転手は有給休暇が取得しづらい状況下です。

そのため、更なる安全な運行、支援の充実などの観点から、事業

者に委託することを検討しています。

②平成28年度当初予算で、委託費を計上しており、平成27年度支出見込額と比較すると、約1・34倍の経費となる見込みです。

③本町が保有しているマイクロバスを利用して町民バスの運行を主に委託します。

浜通り地区に事業所を有するバス事業者に対し、現在想定している仕様に沿った運行が可能かを確認の上、見積依頼し、最低価格業者と契約したいと考えています。

広野中学校の今後の展望は

浅野教育長／魅力的な教育を推進

塩 中高一貫校として新設される中学校と町立の中学校の2つの中学校が存在することになりました。

生徒数がなくなっている現在、町民の間では、母校である広野中学校の今後の展望が知りたいという人がたくさんいます。

今後この2つの中学校の流れがどうなっていくのか、国・県の流れと広野中学校のあり方を伺います。

教育長 平成31年4月に総合グラウンド西側に「ふたば未来学園高等学校」を新設し、県立中学校を開校します。

併設する県立中学校は、ふたば未来学園高等学校との一貫教育がなされ、国際的に活躍するリーダーの育成とアスリートの育成を柱

とした学校です。県教育委員会は、県内外から生徒を募集するため、既存の郡内中学校への影響は少ないと考えており、町立中学校が弱体化しないよう配慮していくところです。

町は昨年7月「広野町教育ビジョン」を策定し、中学校教員が小学校で授業を行う乗り入れ授業をはじめ、チームティーチングによる少人数教育の充実など、きめ細やかな教育を心がけており、魅力をもって就学できる教育環境を整えていきます。

今後、町立広野中学校での魅力的な教育を推進し、その独自性を広く発信し、保護者、町民の不安を取り除いていけるよう努めていきます。

教育環境に対する取り組みは

遠藤町長／安全・安心な教育環境を整える

渡邊 ①雨水等の混入のない安全

で、快適な状況の中で授業が行われる様に、小・中学校のプールの屋内化へ向けた取り組みをすべきだと思います。②防災意識の高揚を図る上で、中学生に対する普通救命講習を取り入れるべきだと思います。③平成28年度から創設される「義務教育学校」制度が法律に明記されますが、本町の未来を担う子供達の教育として取り組んで行く考えはあるか伺います。

町長 ①中学校の小学校への移転に伴い、小学校のプールを供用しています。プール使用期間前と使用期間終了後は、福島県原子力センターで放射性物質の濃度を調査しています。

安全を確認しながら実施しているため改修等の考えは、現時点ではありません。

教育長 ②富岡消防署植葉分署員の指導のもと、毎年、中学2年生を対象に普通救命講習会を実施しています。

心肺蘇生や自動体外式徐細動器（AED）の基礎的な技能とともに「命の大切さ」「応急手当の重要性」についての理解を深めています。今後も実施して

他市町村の方への定住促進の対策は

遠藤町長／計画的な整備を進める

渡邊 10年後の町人口を5000

人と計画しています。が、他市町村からの特に若年層に配慮した住宅地の提供が必要だと思いますが、町長の考えを伺います。

町長 広野駅東側第二期開発区域、下北迫字上大吹地区の復興公営住宅整備区域の周辺の整備を予定しています。

また、住宅は、広野駅東側第一期開発区域の産業団地内に事業所

の進出に合わせ集合住宅の整備を計画しています。これらの施策により、定住促進に向けた計画的な整備を進めていきます。

出産祝金の見直しを図れ

遠藤町長／実態を精査し検討

渡邊 ①平成27年の出生の第1子

から第5子までの各子供の数は平成20年と比べて、この様に変化していますか。

②第1子より第5子と祝金支給額が増加する方法が取られています。第1子、第2子出産に対する祝金の増額をすべきと思いますが考えを伺います。

町長 ①統計上第1子から第5子までを分けて比較できるものがないため、各年度の出産祝金の支給件数から比較しました。

平成20年度の出産数は、第1子が10人、第2子が9人、第3子が3人、第4子が1人の合計23人であり、平成27年度の出産数は、第

1子が13人、第2子が5人、第3子が4人、第4子が1人の合計23人です。なお、平成27年度の人数は平成28年2月末日までの人数です。②少子化対策、子育て支援の観点から実態を精査し、目的に沿って検討します。



渡邊 正俊 議員

平成28年度施政方針より

遠藤町長／健全な財政運営を行う

小磯

新年度まちづくりの基本方針と政策について伺います。

①各基本計画上の財政目標はどのように設定されていますか。

②仮設減容化施設28年度内完了と、広野町除染実施計画期間の延長の整合性はどのようになっていますか。

③防災拠点道の駅ひろの整備事業は多大な事業費が予想されますが、経済・財政状況上許されるか伺います。

④29年3月の借上げ・仮設住宅からの帰還の受入れ時、住宅の無い町民への住居施策等で解決できるか伺います。

⑤本町が抱えている交通渋滞・作業員宿舎・消防団員確保について伺います。

町長

①指標の一つに財政健全化判断比率があります。この中には、実質公債費比率と将来負担比率があり、比率には一定の基準があります。その基準を超えないことを財政目標の一つとしており、本町は現在、不交付団体です。

②広野町除染実施計画は、平成23年12月から平成28年3月までの5カ年計画ですが、平成28年度にも除染事業を実施するため、計画期間一年の延長を環境省と協議しています。

仮設減容化処理施設は、平成28年度末で災害ガレキ等の焼却を完了し、平成29年度中に解体する計画です。稼働期間終了の処理は、フクシマエコテッククリンセンターや中間貯蔵施設に搬出されるものと受け止めています。

③昨年11月に設立した整備検討委員会を中心として、国・県の補助事業等を調査検証のうえ、将来に亘って財政の健全性が保たれる範囲の事業規模とし、取り組めます。

④第二期災害公営住宅及び既存の町営住宅並びに、町内2カ所の仮設住宅を県より払い下げ、町営住宅として再利用することを検討し住居確保に努めていきます。

⑤国道6号線の交通状況、現状を把握したうえで関係機関等へ強く働きかけ、緩和・改善に取り組みます。

作業員宿舎は、本議会定例会に上程している条例により、建築確認申請に先立つ手続きを定め、秩序ある土地利用の推進を図っていきます。



小磯 利雄 議員

消防団員確保について、県と共同で町内事業所の訪問による協力要請及び、県議会には消防団の活動に協力する事業所等への支援措置を講じるよう求めました。町内在勤者が入団できる環境整備に向け、条例の改正を視野に検討します。

信賴回復のため新たな施策は

遠藤町長／町としての施策を検討

小磯

数十回の要望は無視され拡がる賠償格差などその「信賴」は、大きく揺らいでいます。そこで2年半前の選挙公約について、

①選挙公約の個人賠償はいつ実現しますか。

②拡がる「賠償格差」について具体策をお示し下さい。

③帰還者支援として、新たな事業を実施する考えはありますか。

町長

①継続的に要望・要請を行っていくことが実現

小磯

東京電力との「部分林」の立ち木に係る財物賠償は、支払済み団体から先の見えない団体があります。

①直近の部分林契約件数・契約面積を人工林・自然林別にお知らせ下さい。

②賠償進捗件数をお知らせ下さい。

③賠償が進んでいない件数は、12件です。③手続きを更新中の件数は3件あり、更新手続きに至らない件数は9件です。

町長

①部分林契約件数は、39団体44件です。

契約面積は、316ヘクタールあり、全て人工林です。請求書提出件数は、27団体32件です。

②賠償が進んでいない件数は、12件です。③手続きを更新中の件数は3件あり、更新手続きに至らない件数は9件です。

防災備蓄倉庫新築工事等の工事契約を可決

平成28年1月26日に第1回臨時議会を開きました。ここでは、防災備蓄倉庫新築工事の契約などの7つの議案を全会一致で可決しました。

工事請負契約 2件

工事の名称
第2期災害公営住宅敷地造成工事
工事請負代金
8780万円
工期
着工 平成28年1月27日
完成 平成28年8月31日
請負者
ときわ工業株式会社

工事の名称
広野町防災備蓄倉庫新築工事
工事請負代金
1億2096万円
工期
着工 平成28年1月27日
完成 平成28年8月31日
請負者
常磐開発・西本建設特定建設工事共同企業体

建築面積変更の理由は

門馬 巧議員
防災備蓄倉庫の建築面積は、当初700㎡だったと思いますが、590㎡弱になった理由はなぜですか。

根本環境防災課長
財源が復興交付金ということで復興庁と協議した結果、当初最低の事務室計画がありました。したが、それをカットして必要最低限の備蓄品を確保できる倉庫をメインとした面積にした経緯があります。

保管する備蓄品の出し入れは

門馬 巧議員
防災備蓄品を保管するラックは、電動式で動くものなのか、リフトを使わなければならないのか伺います。

根本環境防災課長
出し入れはフォークリフトを考えており、新年度に備品購入ということで考えています。

対応できる備蓄品を完備せよ

小磯利雄議員
防災備蓄品の購入は、当然何名分、何日分というのが前提ですが、どういう人数計算で計画していますか。

根本環境防災課長
備蓄数量の根拠は、避難者総数を約2400人と想定しています。この内訳は津波被災した駅東側エリアの人数と、今後駅東側の開発によるエリアの人数、災害時に対応する現場職員を合わせて2400人としています。日数は3日分の数量を備蓄する計画です。

工事請負契約の変更 3件

工事の名称 (変更なし)
広野駅東側第1期開発整備区域用地造成工事
工事請負代金
3億4344万円を
3億3415万9560円に変更
(928万440円の減額)
【理由】 土工減など
請負者 (変更なし)
田中・西本特定建設工事共同企業体

工事の名称 (変更なし)
広野町駅東側第1期開発整備区域汚水管渠築造工事
工事請負代金
7160万4000円を
7944万480円に変更
(783万6480円の増額)
【理由】 購入土埋戻工への設計変更など
請負者 (変更なし)
株式会社金村組

工事の名称 (変更なし)
広野町公民館改修工事
工事請負代金
1億756万8000円を
1億1154万8880円に変更
(398万880円の増額)
【理由】 既存設備の破損による新設など
請負者 (変更なし)
加地和・五社山特定建設工事共同企業体



ま ちがと インタビュー

震災と原発事故を振り返り新たな決意や想いは 大震災と原発事故から5年が経過

東日本大震災から5年が過ぎました。
5年という時の流れを、町民の皆さんはそれぞれのよ
うな気持ちでむかえたのでしょうか。
今回、あの震災を振り返り、新たな決意や想いを伺
いました。



ゆきもり まさお
幸森 正男さん
(下北迫)

震災からもつ5年で、こ
の間、大きな出来事といえ
ば、やはり家内を亡くした
ことですね。

寂しくなりました。広野
の家も、近所がバラバラに
なったので、今は気心の
知った人たちで気兼ねなく
過ごせることがなによりで

すかね。

この中央台の仮設の方々
もいわき市の病院に通つて
いたり、子どもたちの学校
のことがあるため、来年に
この仮設を集約して皆でい
れるなら一番有り難いです
ね。



はせがわ きいち
長谷川 喜一さん
(折木)

震災後は郵便の仕事で檜葉
町からいわきまで回ってい
て、感じることは檜葉町民と
の明暗です。

檜葉町では町内でもいわき
でも立派な家が次々と建つて
いて、仮設の人にも生活に余
裕を感じますが、広野では見
えない負担が増えて病院に行
けない人もいます。これでは
先の展望どころではありません
ね。

賠償格差の解消は、町長任
せではなく、議会にも真剣に
なつて取り組んで頂きたいと
思います。

編集後記

今年も新年度が始
まりました。

役場も学校も各事
業所も、そして私達
も気持ちを新たにし
て、昨年度よりは今
年度に明るい希望を
期待しながら次々と
起きてくる諸問題に
取り組んでいこうと
思っています。

5年前の大震災と
原発事故による放射
能汚染により、私達
の生活は一変しまし
た。

この時季、身近に
ある山菜を食すのが
何よりの楽しみでし
た。しかし、汚染に
より自由に採取し、
食べることが出来ず、
一つ一つ食物検査場
で放射能測定を行わ
なければいけません。
こごみ、わらび、
たらの芽、山うこ
筒などアクが強く、
苦味やえごみがあり、
それぞれに下処理が
必要ですが、美味し
い春の味です。

あれから5年、何
年経てば以前のよう
に何の不安も感じず
に普通に採って、普
通に食べる事が出
来るのか、当たり前
の生活の大切さがど
んなに貴重であつた
か、春の山菜を横目
に見ながら強く感じ
ています。

(塩 史子)



春を感じるタンポポ

発行・編集責任者
議長 黒田政徳
広報委員会

委員長 塩 史子
副委員長 阿部憲一
委員 北郷幹夫
委員 小磯利雄
委員 遠藤 浩

次の定例会は6月です